

リベリア
ニンバ山脈地帯森林保全プロジェクト
現地からのお便り

2019年2月
コンサベーション・インターナショナル

フロントライン保護官によるパトロール

今期、24人のフロントライン保護官が合計230回のパトロールを実施しました。41回は東ニンバ自然保護区で、189回は周辺の森林で行いました。

パトロールの結果、フロントライン保護官から16の違反行為が報告されました。森林局が捜査したところ、東ニンバ自然保護区内で報告された3件のみが実際の違反として結論づけられました。

対象地	パトロール回数	違反報告件数	違反
周辺の森林	189回	13件	- 空薬莢 - 近隣市場でクルミを販売 - 銃の音
東ニンバ自然保護区内	41回	3件	- 猟師の足跡 - 銃の音
合計	230回	16件	



合同パトロールに出発するフロントライン保護官

家畜飼育と野菜生産

これまで野生生物をタンパク質源そして現金収入源にしてきた村人にとって、プロジェクトで進めている豚の飼育は重要な生活・生計手段であり、保全活動に参加することで得られる便益です。Yoloweeの4匹の子豚とGbabyeeの1匹の大人の豚の販売から、合計\$217の

収入が得られました。収入は、Yolowee では村の貯蓄貸付組合の設立に、Gbobayee では豚の餌の購入に使われました。

村	売られら頭数	収入 (USD)	収入の用途
Gbobayee	1 匹	67	豚の餌購入
Yolowee	4 匹 (子豚)	150	村の貯蓄貸付組合設立
合計	5	217	

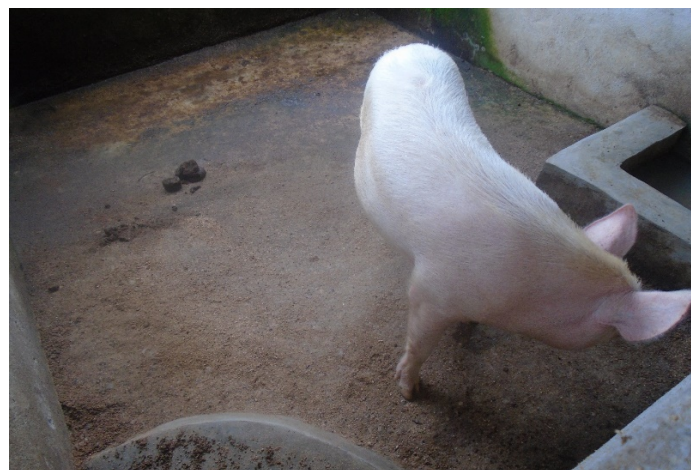
現在、合計 30 匹の豚が Yolowee 村と Gbobayee の村で飼育されています。Gbobayee では、1 匹の雌豚が妊娠中です。

村	豚頭数		
	子豚	豚	合計
Gbobayee	6	6	12
Yolowee	12	6	18
合計	18	12	30

また、26 人の豚の世話人が豚飼育専門家による実地トレーニングを受けました。正しい餌の混合と然るべきタイミングでの給餌は、豚の健康と成長に役立っています。



Gbobayee 村で処置を受ける豚



Yolowee 村の豚小屋の中の豚

約 4 エーカー（1.6 ヘクタール）での農作物栽培にも取り組んでいます。豚の餌を補うために植えられたキャッサバとサツマイモは十分育ち、豚に与えられています。パパイヤはもう少し時間がかかりそうです。



Yolowee のキャッサバ畑



Gbobayee のサツマイモ畑

ビジネス計画づくり

ビジネス計画を作成するための情報を収集し、分析を進めています。

(全ての写真は、© Conservation International/Photo by Alison Miah)